



# MO

# 災害伝承 DATA

所在地：長野県松本市筑摩

緯度・経度：北緯 36 度 13 分 34.6 秒

東経 137 度 58 分 57.1 秒

伝承形式：石碑・石塔・石仏

種類 / 要因：洪水・湛水 / 集中豪雨

災害発生：不明

建立時期：不明

指定等：なし

周辺地形：山地・扇状地



観光情報はこちら

## 言い伝え・伝説

屋敷内に建てられた2本の石柱の間に板を差し込んで洪水時の浸水を防ぎました。この石柱は薄川左岸の集落内に複数個所残っています。現在は薄川から600m離れており、薄川の氾濫が広い範囲に及んでいたことを物語っています。

## 周辺案内

国府八幡宮とも呼ばれる筑摩神社は、信濃守護小笠原氏の時代から厚い信仰を受けており、室町時代建築の本殿は松本平の神社建築では最大で、国の重要文化財に指定されています。筑摩神社の南、三才さんさいの若宮八幡社は松本城の二の丸に建てられていたものを、江戸時代水野城主の頃に現在の場所に移築したと伝えられています。